年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（３学年用） 教科　国語　　科目 国語表現

教　科：　国語　　科　目：　国語表現　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A 組～　E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 新編　論理国語　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、言語感覚を磨き、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　国語表現　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元「小論文とは何か」 【知識及び技能】 語感を磨き、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の思いや考えを説明する。 【学びに向かう力、人間性等】 正しい表記や語彙を豊かにする。	・作文との違いを意識し、正しく書く。 ・漢字や慣用表現を正しく使う。	○		○	【知識・技能】 ・意見を論理的に表現するために必要な語句の量を増し、適切な言葉遣いや語感を磨き、語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に説明するための工夫をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	単元「反論を想定して書く」 【知識及び技能】 書き言葉の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 係り受けや文末表現の統一を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 文を整えて書く学習に対して積極的に取り組む。	・　対立する立場を想定する。 ・文章の構成を工夫する。		○	○	【知識・技能】 ・文章で相手を説得するためにはどのように書けばよいかということについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・自分の思いや考えを明確にし、表現のしかたを工夫している。］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文を整えて書く学習に対して積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	単元「文章を読み取って書く」 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉を適切に使い分ける。 【思考力、判断力、表現力等】 相手に応じた言葉遣いを的確に使い分ける。 【学びに向かう力、人間性等】 相手に応じた言葉を使い分けることについて積極的に取り組む。	・文章の要旨を正確につかむ。 ・自分の立場を明らかにして意見を展開する。	○	○		【知識・技能】 ・要旨を掴むために「問題提起」「キーワード」「対比された語句」等に留意して読んでいる。 【思考・判断・表現】 ・事象をの確に描写したり説明したりするために、相手に応じた言葉遣いを的確に使い分けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・相手に応じた言葉を使い分けることについて、積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	単元「統計資料を読み取って書く」 【知識及び技能】 伝え合う目的や手段に応じた文を書く方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 あいまいな文を避ける工夫をする。 【学びに向かう力、人間性等】 わかりやすい文にする学習に積極的に取り組む。	・資料の種類と、その特徴を知る。 ・資料を読み取る際の着眼点を理解する。		○		【知識・技能】 ・与えられた資料から、必要な情報を正確に読み取れている。 【思考・判断・表現】 ・資料を踏まえて自分の意見をまとめたり発表できている。。 ・「書くこと」において、自分が書いた文や文章が、読み手にわかりやすく伝わるかどうかを吟味し、表現全体を整えたり、読点の打ち方を工夫したりしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
2学期	単元「発想を広げて書く」 【知識及び技能】 接続表現の種類や働きを知る。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の思いや考えが効果的に伝わるように、接続表現の使い方を吟味する。 【学びに向かう力、人間性等】 文と文のつなぎ方に着目した学習に対して積極的に取り組む。	・思いつきをメモに書くなど発想力をきたえる。 ・逆転の発想で視野を広げて物事を考える。		○	○	【知識・技能】 ・幅広く発想するすることを第一とし、様々な方法に挑戦している。 【思考・判断・表現】 ・読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように、接続表現の使い方を吟味し、文章全体を整えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・「接続表現クイズ」を解くことをとおして、文と文のつなぎ方に着目した学習に対して積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	単元「レポートを書く」 【知識及び技能】 目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の反応に応じて言葉を選び、同意や共感が得られるよう工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉で伝え合うことを楽しみ、基礎的な対話活動に前向きに取り組む。	・「根拠」と「調査」を明らかにしてレポートを作成する。	○			【知識・技能】 ・レポートの特色について理解を深め、目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現方法を理解している。 【思考・判断・表現】 ・目的や場に応じて、他者との多様な交流を想定しながら情報を収集、整理して、内容を検討している。・相手の反応に応じて言葉を選び、同意や共感が得られるよう表現を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ぜひ、みなさんもおしゃべりを通して言葉で伝え合うことを楽しみ、基礎的な対話活動に前向きに取り組もうとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	単元「自分を見つめて」「効果的な自己ＰＲ」 【知識及び技能】 目的や場面に応じた適切な表現を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の反応に応じて言葉を選び表現を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 伝え合うことの楽しさを知ろう。	・自分はどんな人間か客観視する。 ・自分と社会とのつながりを見据え、自分を印象的に伝える方法を考える。	○		○	【知識・技能】 ・これまでの経験を振り返り、自分はどんな人間かを客観的に見て、表現しようとしている。 【思考・判断・表現】 ・相手の反応に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。・自分の魅力や特徴をわかりやく伝えようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・伝え合うことの楽しさを知り、積極的にコミュニケーションに取り組もうとしている。	○	○	○	8
	単元「将来の自分を考えよう」」 【知識及び技能】 説明の順序や比喩を用いた説明などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の文章の特長や課題をとらえ直す。 【学びに向かう力、人間性等】 絵や写真を文章で説明することに興味をもつ。	・図や写真を見て文章を書き、相手に伝わる文章を書くために必要なことを理解する。 ・相手に伝えることを意識してわかりやすい文章を書く。	○	○		【知識・技能】 ・説明の順序や５Ｗ１Ｈ、比喩を用いた説明など、相手に伝わるように書く文章について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 伝えたい情報を整理し順序立てて、事象を的確に描写・説明するなど、表現のしかたを工夫している。・読み手に効果的に伝わるように書かれているかを吟味して、自分の文章の特長や課題をとらえ直している。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
3学期	単元「志望理由書を書こう」 【知識及び技能】 実用的な文章などの種類や特徴、構成や展開のしかたなどを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や意図に応じて情報の組み合わせなどを工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 ニュース記事を書く活動に積極的に取り組む。	・5W1Hを明確にし、事実と意見を区別して文章を書く。		○		【知識・技能】 ・実用的な文章などの種類や特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深める。 【思考・判断・表現】 ・目的や意図に応じて、実社会の問題や自分に関わる事柄の中から適切な題材を決め、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・身近なテーマを見つけ、ニュース記事を書く活動に積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
									合計	55